

令和2年度補助金評価表（令和元年度交付分）

事務事業名	担い手農家支援事業補助金		
担当所属	農業振興課	連絡先	092-332-2087

【事務事業基本情報】

区分	②奨励・支援的事業補助		
該当例規等	糸島市担い手農家支援事業補助金交付規程		
基本目標	基本目標7__地域資源を生かした産業創出のまちづくり		
政策	政策1__農林水産業の振興		
施策	施策②__農業における持続的な担い手を育成する		
補助期間	令和2年度	まで	

【事業概要・指標】

事業概要	成果指標
<p>【目的】 小規模農家、高齢農家等を含む農業者の生産コスト削減の支援や農業に係る課題解決の調査研究等の支援を行うことにより、所得の向上、規模拡大、営農継続につなげ、糸島農業の担い手の確保と耕作放棄地の発生防止を図る。</p> <p>【対象事業】 ①経営改善事業（農業用機械の購入及び施設の整備等、調査研究）②新規就農者支援事業</p> <p>【対象者】 ①市内で農産物の生産・販売を行う農業者等、②就農して5年以内の農業者</p>	<p>① 所得が向上した農業者（経営体）（令和2年度）</p>

【改革案】

今後の実施方向性	現状維持
平成30年度から令和2年度までの1期3年度の事業であり、令和3年度から令和5年度の1期3年度間に向けて、効果等制度の見直しを含めて検討する。	

【指標の推移】

成果指標	単位	H31年度実績	目標値
	① 経営体	66	177

【投入コスト・人員】

年度	単位	令和元年度決算	令和2年度予算
トータルコスト	円	20,901,000	24,000,000

【環境変化等】

開始時の周辺環境・課題
各団体との意見交換やアンケートによると、市単独補助事業の補助率・上限額の引き上げ要望が多い。農業者にとって使い勝手が良く、効果的な補助事業への見直しが強く求められている。
現状の周辺環境・課題
農業者人口が減ると、今の糸島市農業の活気が損なわれ、中山間地域においては耕作放棄地の急激な増加が懸念される。そのため、補助の対象を拡げ、現在営農を継続している農業者が、今後も長く営農を続けられることが必要。
今後の予想される周辺環境・課題
中山間地域の人口減少や後継者の不在により、担い手不足や耕作放棄地の増大等がますます深刻になる恐れがある。小規模農家への支援をし、補助事業の使いやすさ、認知度を高めることによって、事業をより有効的に活用してもらうことが必要。
市民及び議会等の意向・ニーズの変化等
消費者は、安定した食料の供給、環境の保全等を求めている。一方、生産者は、農業経営の継続のため、小規模農家を含めた使いやすい補助事業の支援が必要であり、非常に喜ばれている事業である。